

第 26 号特定重要技術研究開発指定基金協議会（第 3 回）

1. 日時

令和 8 年 7 月 10 日（金）14:00～15:00

2. 場所

オンライン開催

3. 議題

- （1）協議会規約の改正について
- （2）研究開発の進捗と当面の計画について
- （3）意見交換

4. 議事要旨

議題（1）について、原案のとおり可決された。

議題（2）について、出席者から、研究開発構想や研究開発課題の概要、アウトプット目標、スケジュール、研究進捗、社会実装に向けた取組等について説明が行われた。

議題（3）について、出席者間にて研究開発に対する期待、関心について意見交換が行われ、島国である我が国にとって海洋状況把握は重要であり、広域かつ継続的な状況把握を可能とする HAPS（高高度無人機）の技術が高度化することによって、搜索・救助や油流出の監視などの活動に対して HAPS の活用が進むことへの期待が示された。また、HAPS に合成開口レーダーや EO/IR システムを搭載することによって成層圏から広域を監視できることなど、人工衛星や航空機を補完する手段としての HAPS の活用についての関心が示された。

（以上）